

## H29(冬期)松戸管内ホームレス合同巡視を実施しました

1月12日、15日松戸出張所管内で冬期のホームレス合同巡視を実施し、自立に向けた相談や健康状態の確認、防火指導を行いました。  
河川内での居住は管理上の支障があるだけでなく、洪水時に流される恐れがあるので、江戸川河川事務所では関係自治体(松戸市役所・流山市役所)や警察、消防、橋梁管理者と連携を図りながらホームレス対策に取り組んで参ります。



## 栗山(松戸)・三輪野山(流山)護岸工事について

## 【栗山地区】

栗山地区の低水護岸工事の進捗率は平成30年 1月19日(金)時点で計画88%に対し、実施82.5%であり、ほぼ順調に進んでおります。現在は、施行箇所に水が入らないように仮設の鋼矢板で締切り、水面にへと伸びるスロープを設置するための工事を行っています。今後は、スロープ回りの工事を行って参ります。



## 【三輪野山地区】

三輪野山地区の低水護岸工事の進捗率は平成30年 1月19日(金)時点で計画85%に対し、実施82.5%とこちらも順調に進んでおります。現在は護岸前面のコンクリートが完了し、護岸を埋め戻す土砂の搬入を行っています。今後は周辺の法面や平場を重機により均し、その上にブロックを設置して参ります。

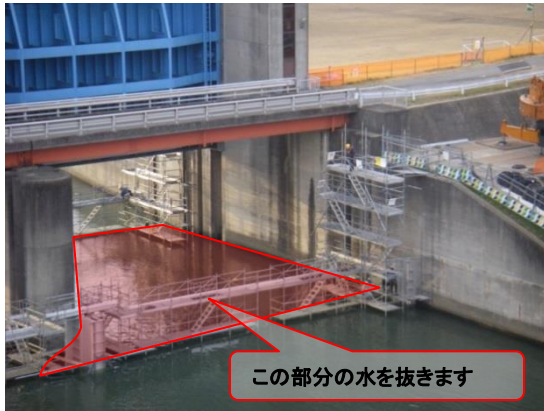


## H28松戸水門耐震対策工事について

H28松戸水門耐震対策工事（徳倉建設）は、昨年11月までに台船による水門周辺の浚渫が終わり、12月からは潜水土による残った土砂の撤去や、川底のコンクリートの表面を削る作業を行っておりました。現在は鋼製締切（水を止める鋼製の壁）が設置できるよう水面より上の準備作業を行っており、このまま工事が順調に進めば2月下旬に上流側水門の周辺に鋼製締切を設置し、中の水を排水し、川底でも作業ができるようになります。



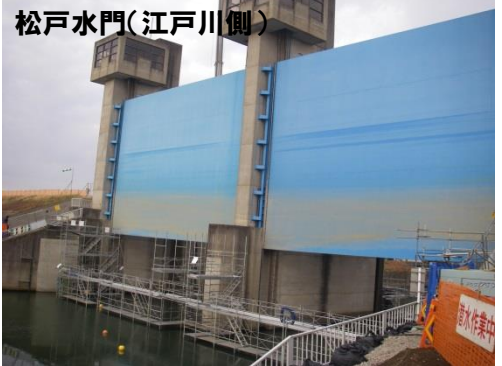
潜水土にエアを送っている



この部分の水を抜きます



潜水土による水中作業



松戸水門(江戸川側)



松戸水門(坂川側)

## 新葛飾橋(国道6号)から堤防への坂路補修について

昨年12月にH29松戸河川維持工事（金杉建設）により葛飾橋から橋梁下へ降りるための坂路の補修を行いました。橋と階段を結ぶ坂路については劣化が激しく道の真ん中に穴が空いており危険でした。このため補修を行いました。

補修前



補修後



### 写真館



### あとがき

左の写真は、飯田鉄工(株)により施行されていた分派揚水樋管の完成写真です。工事中は金切橋と関の橋の間の坂川堤防の通行を規制する事がありましたが、無事に工事が終了したため、現在は通常通りに通行することができます。ご協力ありがとうございました。  
主水だより編集責任者:管理第二係 斉藤